

2015年3月期 連結決算説明会

2015年6月5日



株式会社 シード



東証二部上場

証券コード
7743

目次



- 決算のポイントの前に……1
- 通期連結決算のポイント……3
- 通期連結決算の概要……4
- 公表値との差異について……5
- 売上高の状況……6
- 利益増減分析……7
- 財務状況推移……8
- キャッシュ・フロー推移……9
- キャッシュ・フロー関連指標推移……10
- 財務・株価指標の推移……11
- 2016年3月期重点施策……13
- 2016年3月期見通し：ポイント……14
- 2016年3月期見通し：概要……15
- 2016年3月期見通し分析：売上高……16
- 海外展開状況について……17

- 中長期的な取組みのひとつ……19
- 設備投資・減価償却……20



[参考資料]

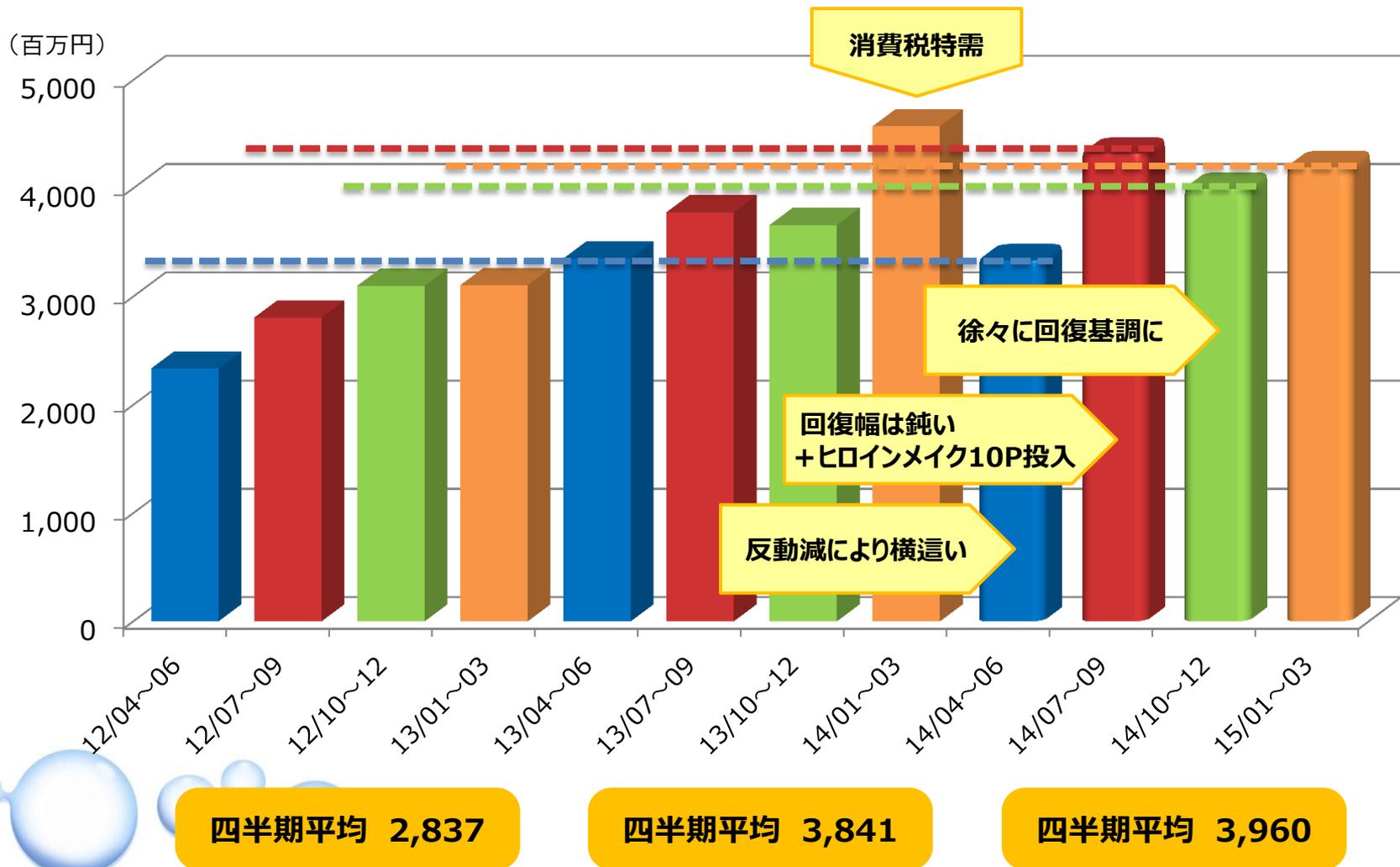
- 会社概要……21
- プロダクト紹介……22
- 新たな「見える」もサポートします……25
- 連結子会社……26

※連結数値でのご説明となります



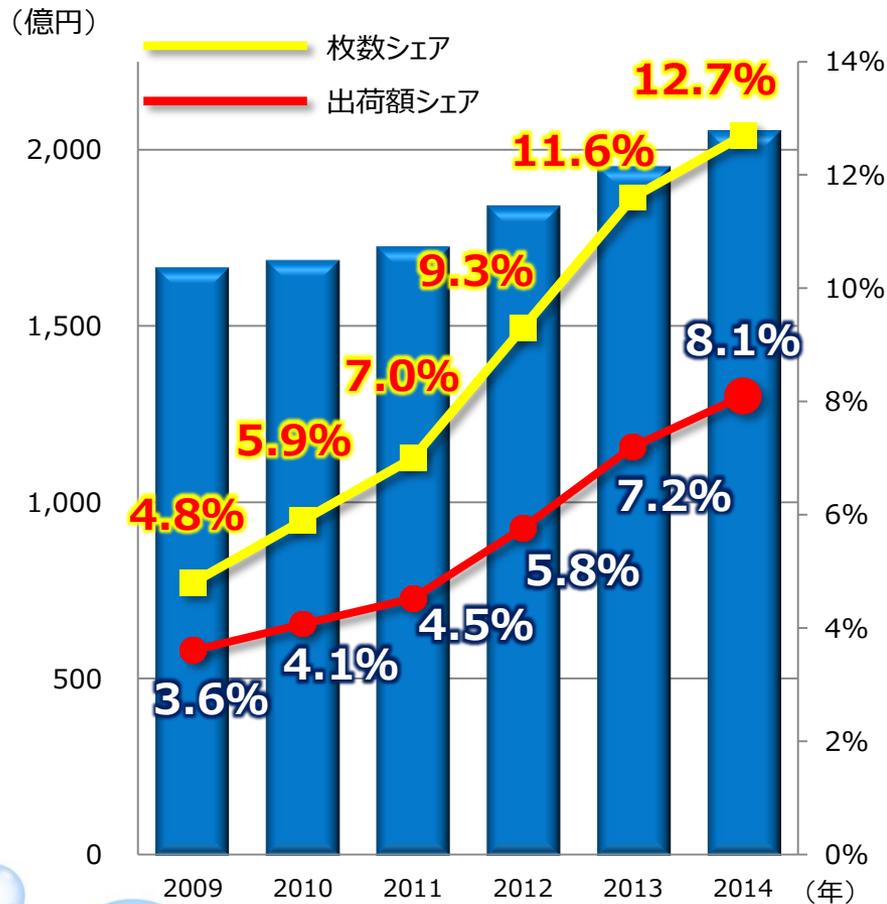
《決算のポイントの前に》

◆当社コンタクト売上高(単体卸売りベース)四半期推移

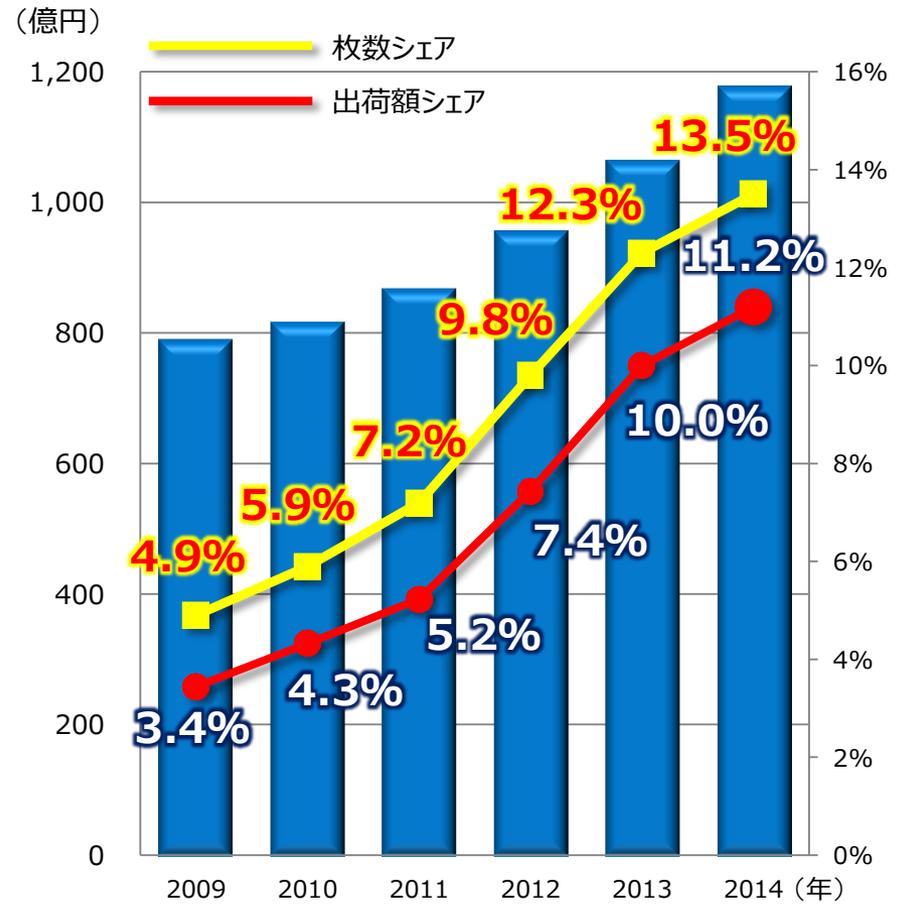


《決算のポイントの前に》

《コンタクトレンズ市場と当社シェア》



《1日使い捨てタイプ市場と当社シェア》



※メーカー出荷額ベース(当社調べ)

《通期連結決算のポイント》

“消費税特需の反動が長期化” し市場全体が低調

- 主力であるコンタクト売上高 1.5% の伸長に止まる
- ケア用品・眼鏡 それぞれ約20%の減収

円安による海外委託生産レンズの円建輸入価格上昇

- 全体粗利率 1.3%低下
- 経費はほぼ前期並み
 - 広告宣伝費 前期並みの13.1億円
 - 研究開発費 +82百万円
 - 物流関連費 +83百万円



営業利益 53.3% 減・純利益 52.5% 減

《通期連結決算の概要》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	前期比較	
				△	%
売上高	15,038	19,182	18,733	△ 449	△ 2.3%
粗利益	7,108	8,267	7,824	△ 443	△ 5.4%
(粗利率)	47.3%	43.1%	41.8%	△ 1.3%	
販管費	6,260	7,109	7,283	174	2.5%
営業利益	848	1,158	541	△ 617	△ 53.3%
(営業利益率)	5.6%	6.0%	2.9%	△ 3.1%	
経常利益	761	1,075	474	△ 601	△ 55.9%
当期純利益	969	455	216	△ 239	△ 52.5%

《公表値との差異について》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

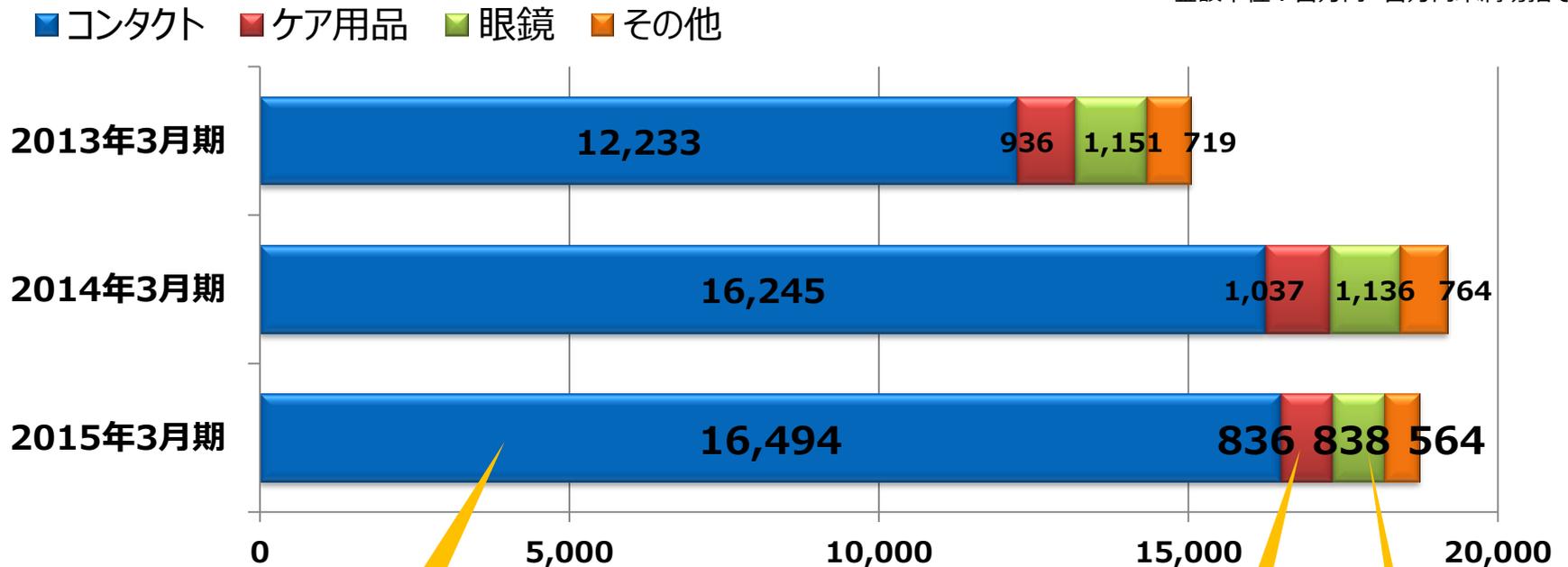
	2014.5.15付公表数値	2014.8.12付公表数値修正	2015.2.10付公表数値修正	2015年3月期
売上高	21,400	20,700	18,700	18,733
営業利益	1,220	940	480	541
(営業利益率)	5.7%	4.5%	2.6%	2.9%
経常利益	1,100	825	440	474
当期純利益	500	425	180	216

駆込み需要の反動が想定を超えて大きかったため
 コンタクトレンズ全体 ⇒ 当初計画対比 **△10%** (単体卸売ベース)

下期以降の急速な円安の進行による、海外委託生産品の粗利率低下

《売上高の状況》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て



ワンデーピュア 6.7%増
アイコフレ 7.4%増
ヒロインメイク 36.5%増
2週間タイプ 10.9%減
従来型 11.7%減

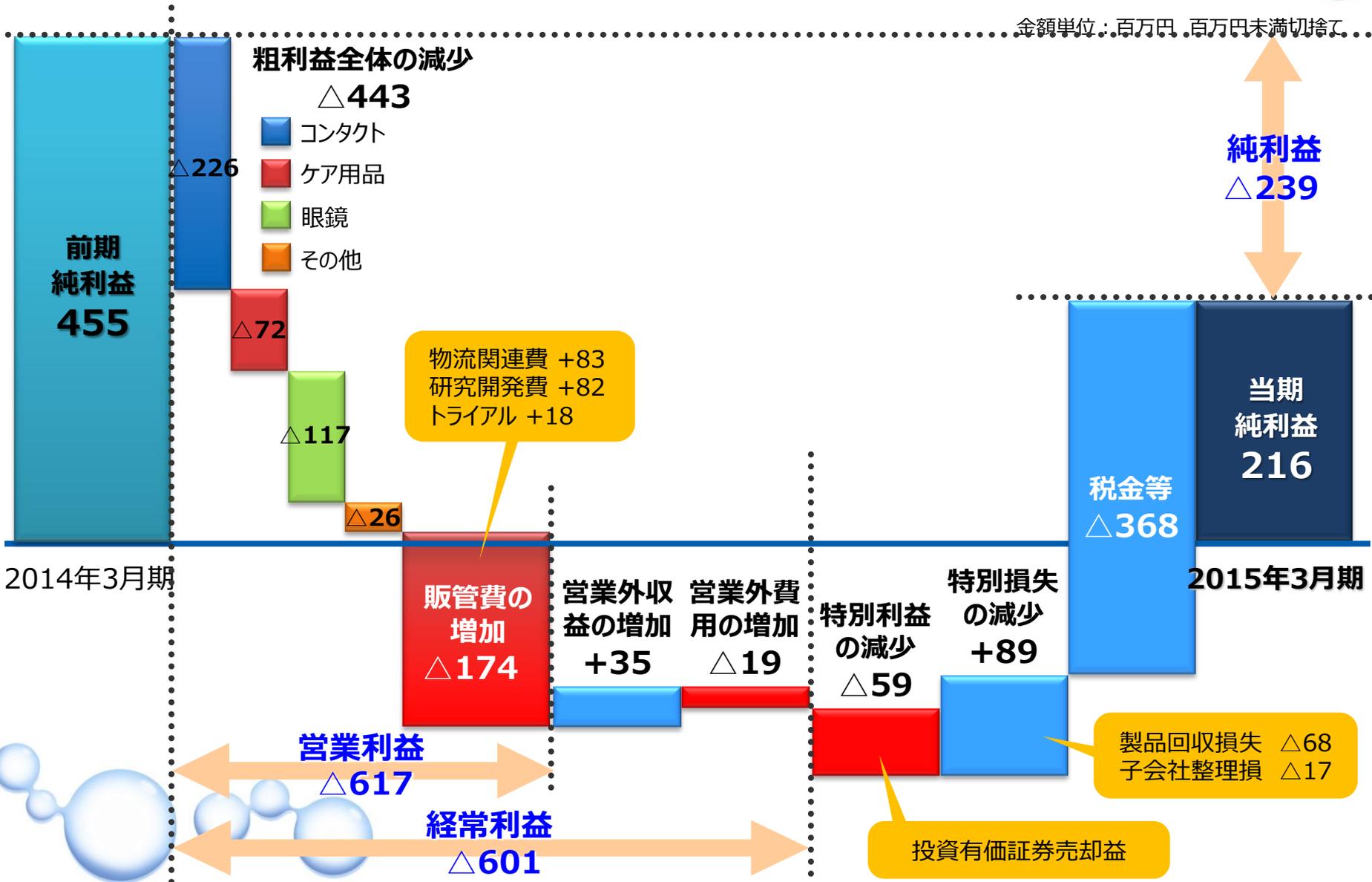
※対前期増減比率は単体卸売ベース

消費税特需の反動減
ワンデー化による市場縮小

消費税特需の反動減
子会社の不採算店舗退店(3店舗)の影響

《利益増減分析》

金額単位：百万円、百万円未満切捨て



《財務状況推移》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2014年3月期		2015年3月期		前期末比較
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	22,939	100.0	24,823	100.0	1,883
流動資産	10,393	45.3	9,651	38.9	△ 742
内 現預金	2,023	8.8	1,155	4.7	△ 867
たな卸資産	3,566	15.6	4,311	17.4	744
固定資産	12,546	54.7	15,172	61.1	2,626
内 有形固定資産	11,728	51.1	14,135	56.9	2,407
負債の部計	14,654	63.9	16,433	66.2	1,779
流動負債	7,945	34.6	7,953	32.0	8
内 短期借入金	3,472	15.1	4,538	18.3	1,066
固定負債	6,708	29.3	8,479	34.2	1,770
内 長期借入金	3,142	13.7	3,887	15.7	745
長期リース債務	2,285	10.0	3,141	12.7	855
純資産の部計	8,285	36.1	8,390	33.8	104
負債純資産計	22,939	100.0	24,823	100.0	1,883

新商品投入準備や、乱視用のスペック拡充による増加と期前半の売上鈍化に伴う回転率の悪化

鴻巣研究所の2号棟新設と製造設備導入による増加

鴻巣研究所2号棟竣工、設備導入に伴う借入

《キャッシュ・フロー推移》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2014年3月期	2015年3月期	前期比較
営業活動によるC・F	1,409	853	△ 556
内 税金等調整前純利益	1,050	479	△ 571
減価償却費	1,539	1,561	21
売上債権の増減	△ 1,314	582	1,896
たな卸資産の増減	△ 905	△ 744	160
投資活動によるC・F	△ 1,496	△ 2,582	△ 1,085
内 有形固定資産取得支出	△ 1,763	△ 2,583	△ 820
財務活動によるC・F	936	893	△ 43
内 短期借入金の純増減額	620	530	△ 90
長期借入金の借入	1,150	2,950	1,800
長期借入金の返済	△ 1,377	△ 1,668	△ 290
自己株式の処分による収入	1,336	—	△ 1,336
リース債務の返済による支出	△ 638	△ 705	△ 67
現金及び現金同等物 期末残高	2,023	1,155	△ 867

前期3月は消費税特需により増加

鴻巣研究所2号棟新設と製造設備導入により支出増

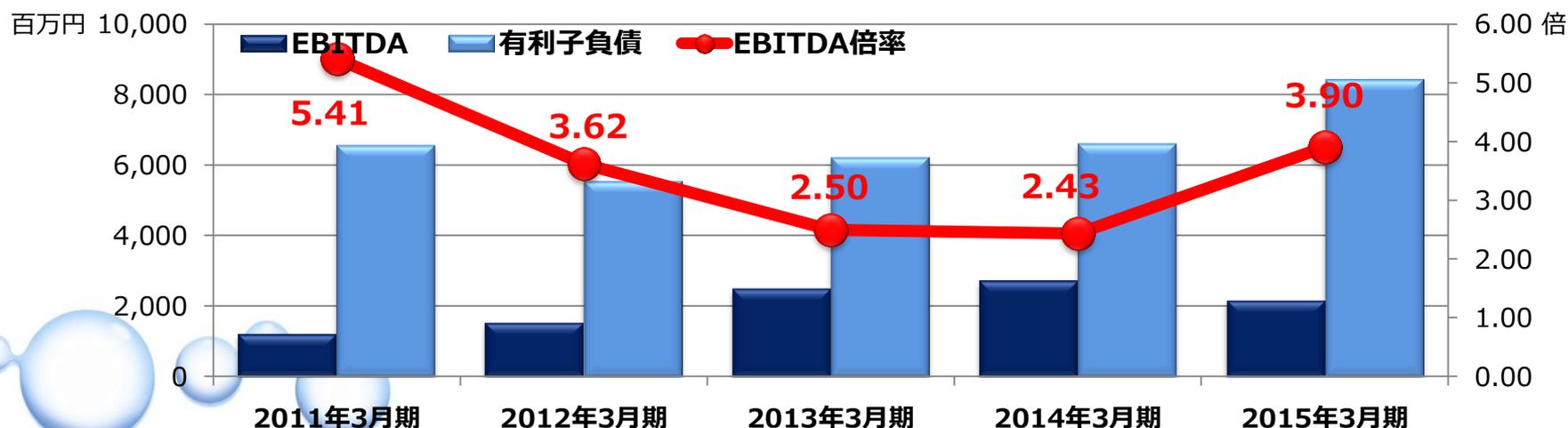
鴻巣研究所2号棟竣工、設備導入に伴う借入

前期3月、公募による自己株式85万株の処分実施

《キャッシュ・フロー関連指標推移》

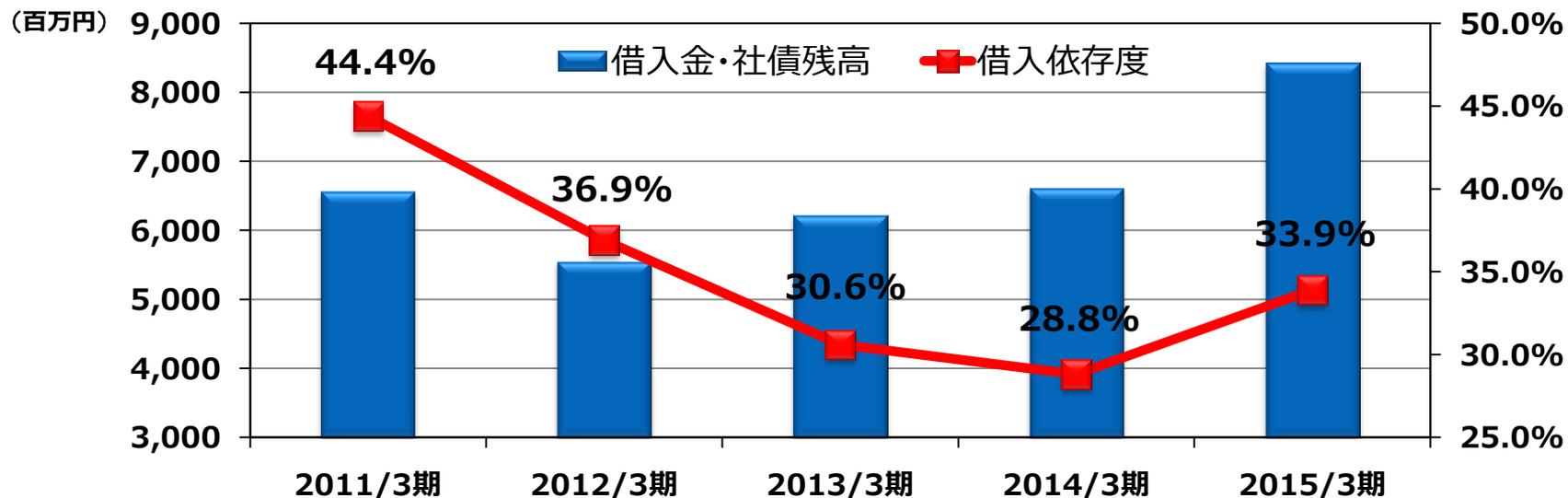
単位：百万円

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
営業活動によるC・F	1,890	1,619	1,768	1,409	853
投資活動によるC・F	△ 14	△ 450	△ 1,766	△ 1,496	△ 2,582
財務活動によるC・F	△ 1,227	△ 1,220	213	936	893
EBITDA 税前+減価償却+利息	1,214	1,535	2,492	2,718	2,159
EBITDAマージン EBITDA÷売上高	10.3%	12.5%	16.6%	14.2%	11.5%

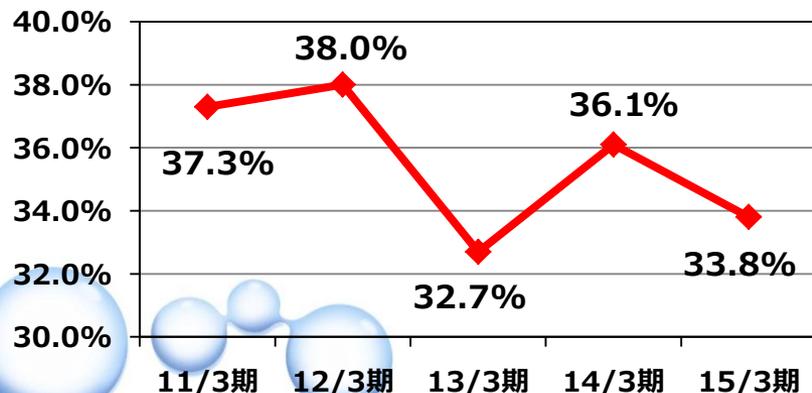


《財務・株価指標の推移》

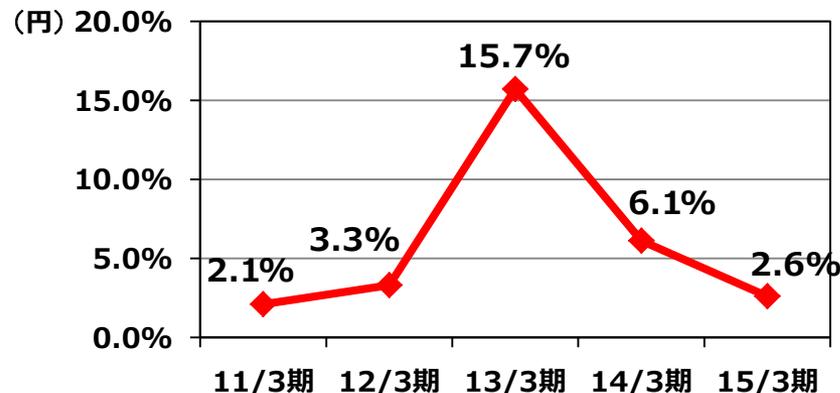
◆借入金・社債の推移



◆自己資本比率

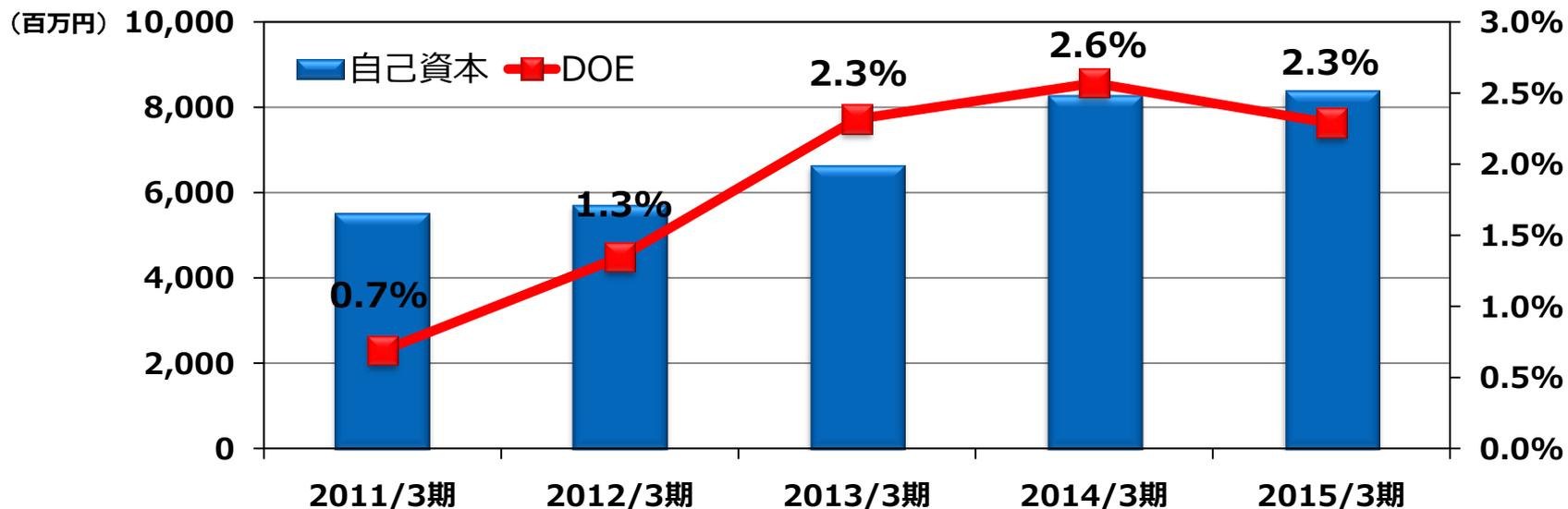


◆自己資本利益率(ROE)



《財務・株価指標の推移》

◆株主資本配当率(DOE)



◆1株当たり純利益

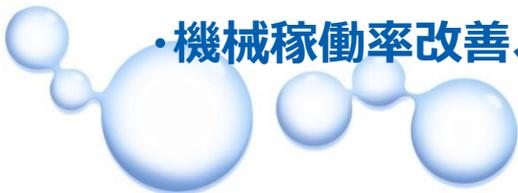


◆1株当たり純資産額



《2016年3月期重点施策》

- **ワンデーピュアシリーズ全体の販売強化**
 - ・今後、シェア拡大が見込まれる、ピュアシリーズの遠近両用と乱視用の売上を増大
 - ・ピュアシリーズの中国での売上拡大
- **サークルレンズの売上拡大**
 - ・男性向けの「シード プラスモードワンデー オム」を投入し、新市場を開拓
- **従来型コンタクトの売上確保**
 - ・東レ社との共同開発レンズ「AS-LUNA(ルナ)」を投入し、従来型コンタクトの売上確保
- **海外展開～既進出国での売上拡大と新たな取引国の開拓**
 - ・ピュアシリーズの中国での売上拡大
 - ・ジャパングオリティ戦略として、欧州を中心にOEM戦略を展開
- **生産能力の増強や徹底した原価低減を図る**
 - ・工程の自動化率を向上させ量産体制を強化
 - ・機械稼働率改善、各工程の省人化、金型の内製、資材効率改善等を実施



《2016年3月期見通し：ポイント》

ピュアシリーズ遠近・乱視用の伸長と新製品の投入

- **コンタクト売上高 13.7% 伸長**
ピュアシリーズ 約16%、サークルレンズ 約15%増（単体卸売ベース）
海外売上 約10億円 ※現地法人売上＋当社から現地代理店への卸売合計

ピュアシリーズの原価低減と高価格帯の売上拡大

- **全体粗利率 △0.4%と横ばい**
鴻巣研究所2号棟を活用した量産効果と資材の内製比率拡大
検査装置導入による労務費の減少
- **研究開発費 治験や基礎研究等への投下により約5億円の増加**

営業利益 14.6% 増・純利益 13.2% 増

《2016年3月期見通し：概要》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2015年3月期	2016年3月期見通し	前期比較	
			増減額	増減率
売上高	18,733	21,000	2,266	12.1%
営業利益	541	620	78	14.6%
(営業利益率)	2.9%	3.0%	+ 0.1%	
経常利益	474	500	25	5.4%
当期純利益	216	245	28	13.2%

■ 配当

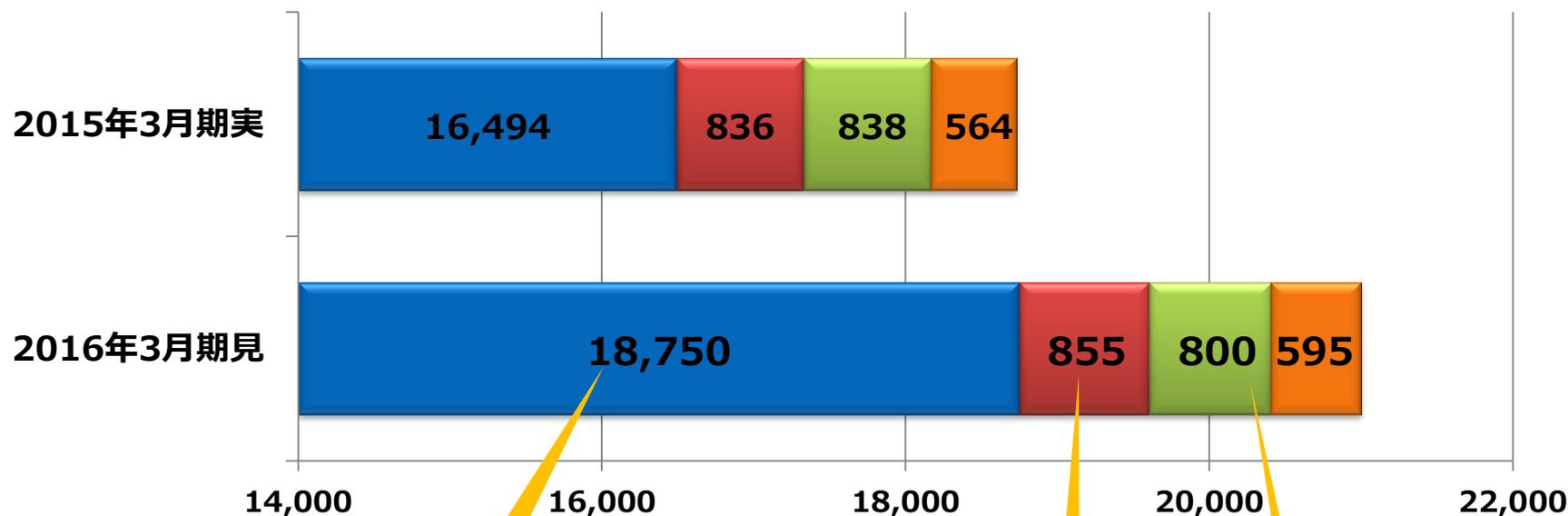
		2015年3月期	2016年3月期見通し
1株当たり 配当金	中間	—	—
	期末(年間)	22.50円	22.50円

研究開発費の投下(前期対比約5億円増加)

《2016年3月期見通し分析：売上高》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

■コンタクト ■ケア用品 ■眼鏡 ■その他



ワンデーピュアうるおいプラス乱視用・遠近両用の拡販と新サークルレンズプラスモードの投入。
中国におけるピュアの売上拡大

OEM戦略と
セルアウト施策

海外(中国)輸出展開もレンズ事業縮小



《海外展開状況について:中国・ASEAN》

モンゴル

- 2012年10月より主要ブランドの出荷を開始

ベトナム

- 2011年8月初出荷～拡販展開中
- 首都ハノイの国立眼科病院及びホーチミン最大の眼科病院においてコンタクトレンズルームの設立に協力

[現地法人]
SEED CONTACT LENS (M) SDN.BHD.

マレーシア

- 2014年4月より販売活動を開始

[現地法人]
SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD.

シンガポール

- 2013年3月より本格稼働
- ピュアシリーズ展開。2014年8月からはアイコフレワンデーUVも投入

[現地法人]
実瞳(上海)商貿有限公司

中国本土主要都市

- ブランド認知の為の広告活動展開
- ファインシリーズ、アイコフレワンデーUV販売中
- ピュアシリーズは2014年8月から出荷を開始

[現地法人]
SEED CONTACT LENS
TAIWAN CO.,LTD.

台湾

- 2014年12月販売開始

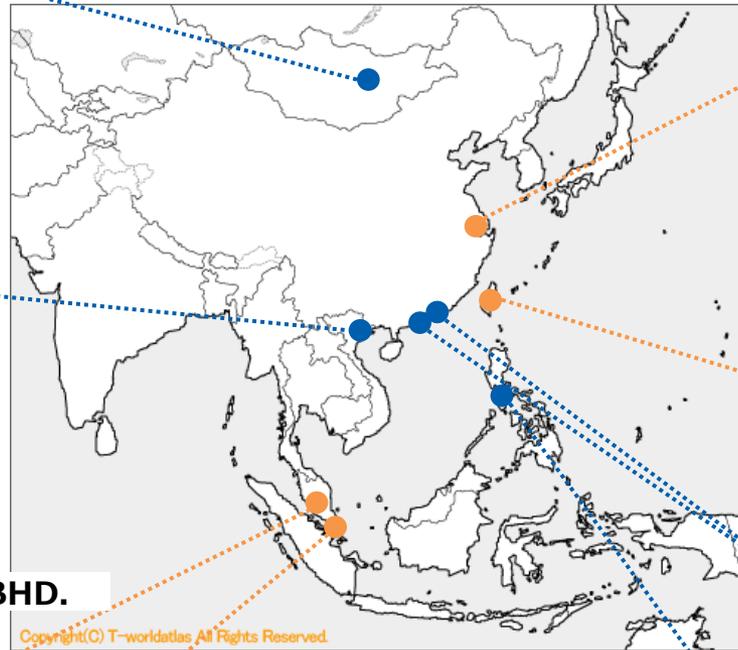
特別行政区

香港 マカオ

- 2013年12月より出荷を開始
- 遠近両用レンズも投入

フィリピン

- 2015年3月代理店との契約完了
今期より出荷開始



Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved

《海外展開状況について:欧州》

[現地法人] 

SEED Contact Lens Europe S.A.

欧州

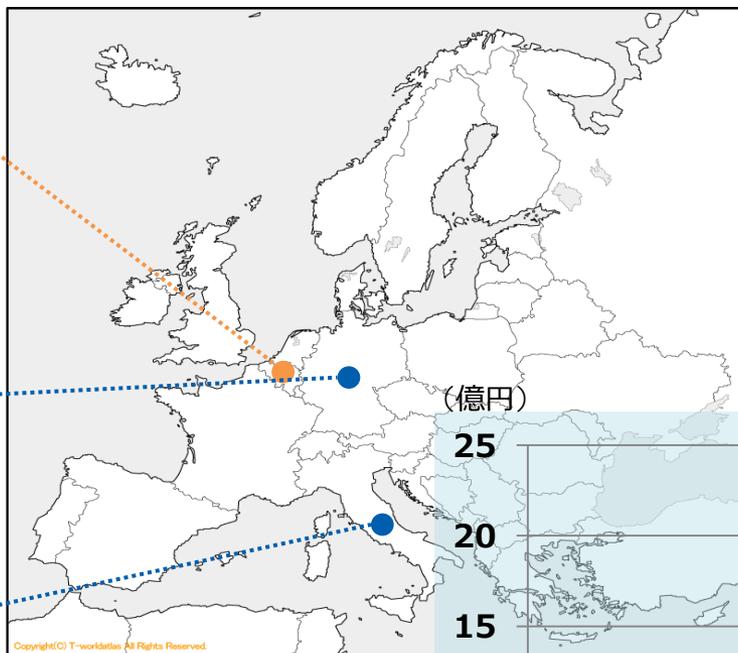
- ルーヴァン・ラ・ヌーヴ大学と新素材等に関する共同研究体制構築
- 欧州でのピュアシリーズのOEMは、複数の企業、チャンネルで協議を継続中
- イギリス、フランスでの販売開始に向けて準備中

ドイツ

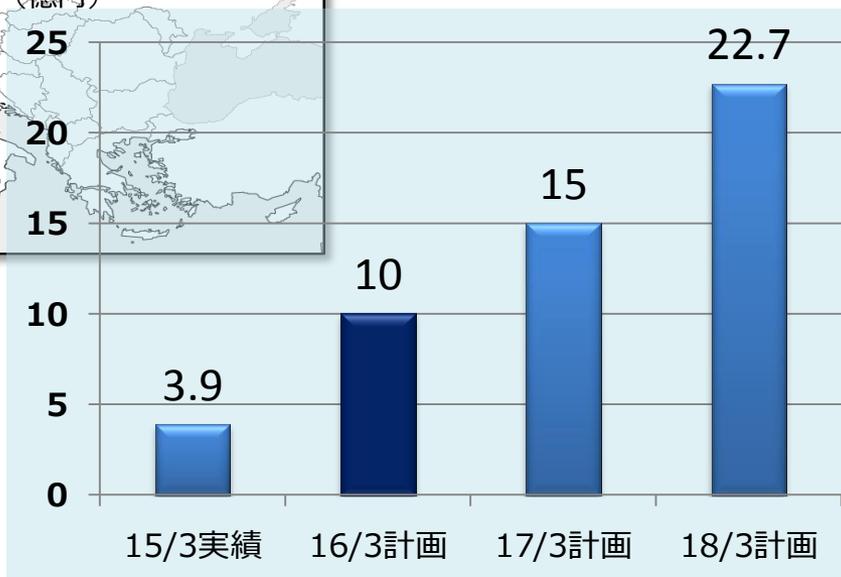
- 現地販売代理店とのOEM契約締結。下期、納品予定で準備中

イタリア

- 2015年7月よりピュアシリーズの出荷を開始。下期以降、OEM供給本格化



＜海外売上高計画＞



※現地法人売上+当社から現地代理店への卸売合計



《中長期的な取組みのひとつ》

DDSコンタクトレンズ

- DDS(薬物送達システム)コンタクトレンズの承認取得、及び2018年度以降に発売するための準備
- DDSコンタクトの技術を応用した、より医療グレードの高い『リングデバイス』の研究



■ 強膜リングデバイス

新素材コンタクトの投入

新素材のワンデー・2ウィークの投入(2017年)

新しい領域へのチャレンジ

ナノ技術開発、特定疾患用のコンタクトレンズなどの開発・基礎研究の継続

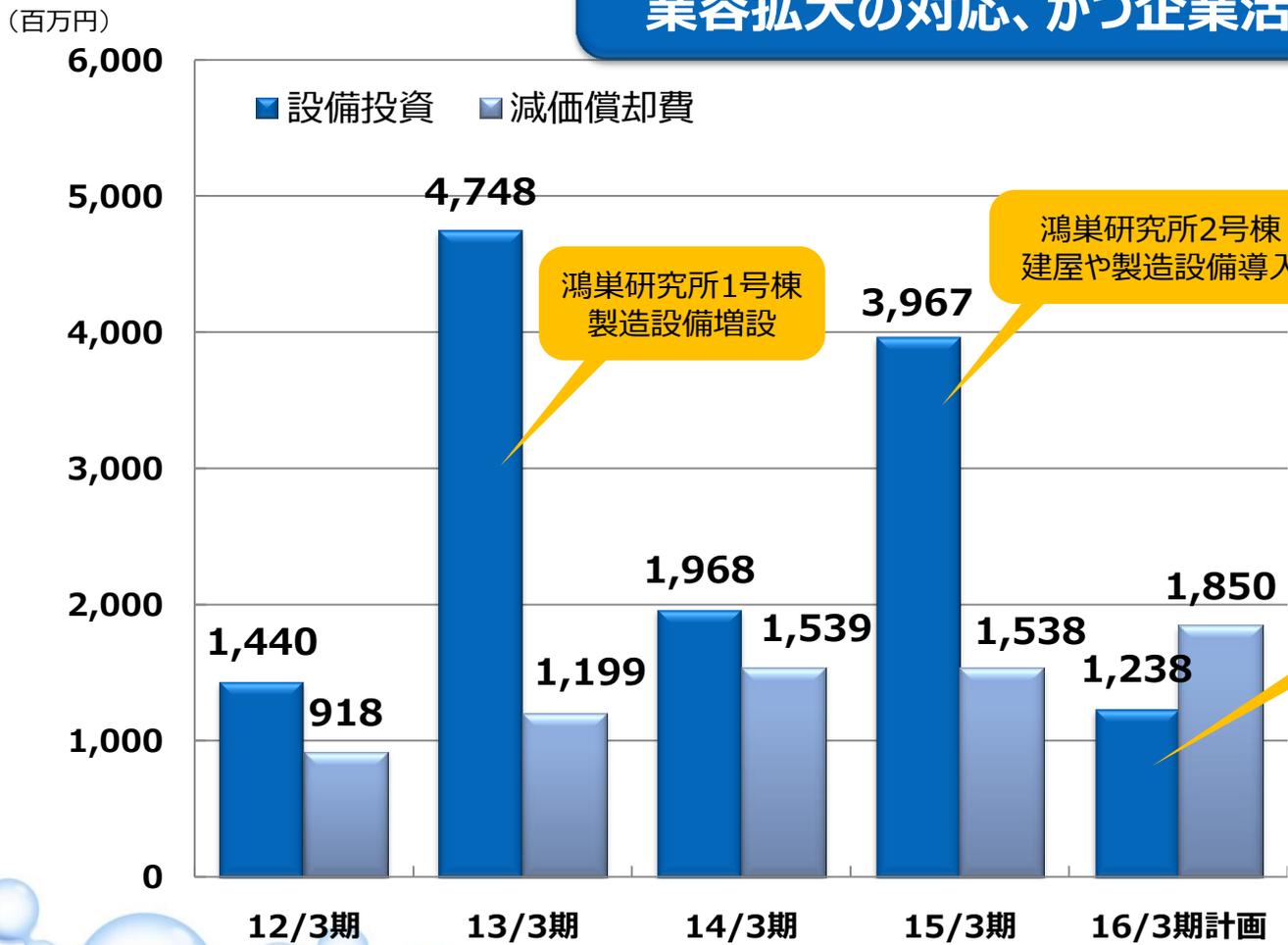
次世代市場を創造する研究テーマへR&D投下



《設備投資・減価償却》

◆設備投資・減価償却

業容拡大の対応、かつ企業活動継続のための投下



鴻巣研究所1号棟
製造設備増設

鴻巣研究所2号棟
建屋や製造設備導入

既存設備の整備、
開発設備の整備・拡充

※設備投資額は、有形固定資産ベース(リース資産含む)
※減価償却費は、有形・無形・長期前払費用



[参考資料]



《会社概要》

- 本社：東京都文京区本郷二丁目40番2号 ■ 設立：1957年10月9日(昭和32年)
- 上場：1989年12月(平成元年12月) 店頭公開(現 JASDAQ市場)
- 資本金：1,841百万円
- 従業員：606名(連結)・520名(単体)※2015年3月末現在
- 営業所：9(札幌、東京、大阪、福岡 他)、その他駐在10(盛岡、静岡 他)※2015年3月末現在
- 工場・研究所：総合研究所(埼玉県桶川市)、鴻巣研究所(埼玉県鴻巣市)
- 連結子会社：(株)タワービジョン《小売》、(株)シードアイサービス《小売、クリニック運営・管理》
実瞳(上海)商貿有限公司《卸売》、SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD. 《卸売》
SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD. 《卸売》

■ 沿革

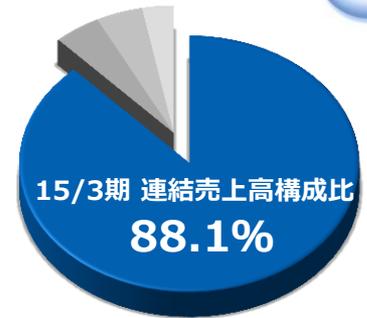
- 1957年10月 会社設立。商号「(株)東京コンタクトレンズ研究所」
- 1985年11月 ブランド名をマイコンから「シード(SEED)」に変更
- 1987年2月 商号変更。「(株)シード」
- 2007年7月 鴻巣研究所を竣工
- 2011年1月 鴻巣研究所 ISO13485取得、CEマーキング指令適合
- 2012年11月 総合研究所 ISO13485取得
- 2014年3月 東京証券取引所市場第二部に市場変更
- 2014年8月 鴻巣研究所2号棟竣工



シード鴻巣研究所

《プロダクト紹介～コンタクトレンズ事業》

1日使い捨て・2週間交換コンタクトから、ハードコンタクトまで、幅広い商品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています。



シード ワンデーピュア うるおいプラス



シード ワンデーピュア マルチステージ
遠近両用



シード ワンデーピュア うるおいプラス
乱視用



シード 2ウィークピュア



シード アイコフレワンデーUV



ヒロインメイクワンデーUV



ハードコンタクトレンズ
全6種

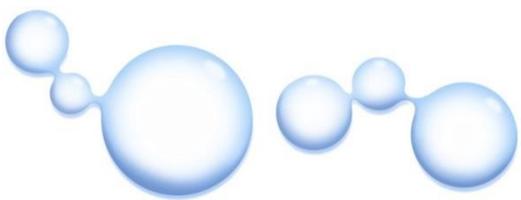


ソフトコンタクトレンズ
全4種



NEW!

シード プラスモードワンデー オム



《プロダクト紹介～ケア用品事業》

コンタクトレンズを快適にお使いいただけるよう、
 確実かつ簡便なケア用品をレンズに合わせて各種提供しています。



シードウ ソフトケア ピュア
 ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



ピュアティモイスト
 酸素透過性ハードコンタクトレンズ用酵素洗浄保存液



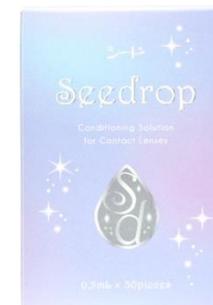
ジェルクリンW
 酸素透過性ハード・ソフトコンタクトレンズ用洗浄液



フォレストリーフ
 ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



フォレストリーフ PB商品
 北陸エリアで展開するドラッグストア
 「ガンキー」様向けプライベートブランドです



シードロップ
 コンタクトレンズ用装着液

《プロダクト紹介～眼鏡事業》



イメージキャラクターを採用したオリジナルブランドのメガネフレームや、メガネレンズ、関連備品などを展開しています。



プラスミックス
～ 福士蒼汰さんイメージキャラクター



クロックス アイウェア
～ 世界的なブームを起こしたブランドのアイウェア



アイシード ～ 社名を冠にしたブランド



ヴィヴィフルール
～ ファッション雑誌『ViVi』の
ライセンスブランド



ビビッドムーン
～ 北川景子さんイメージキャラクター



フェザント
～ 日本の国鳥である雉をブランド名に掲げ、
日本製の美しさを提案



ファセット ファム
～ 日本の伝統工芸である切子細工のような
カットを施した、フレーム

《新たな「見える」もサポートします》

盲導犬育成・視覚障害者支援事業

Pureな^{eye}愛をありがとうプロジェクト

“あなたの見えるが、誰かの「見える」に”

視覚障害者の自立に繋がる盲導犬の育成を助成するため、「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」を展開しております。使い捨てコンタクトレンズ“ピュアシリーズ”の売上箱数に応じた寄付を、公益財団法人アイメイト協会に行うことで、盲導犬育成事業を支援することはもとより、アイメイト協会と協力して、視覚障害者の社会的自立に関する関心や理解を高めることを目指しております。

2014年度分の寄付は、お陰さまで712万円となる見込みです。

また、株主優待からも寄付を実施しており、145万円でした。

※2011年度からの累計 2,250万円

公式ブログはこちら  <http://www.seed.co.jp/blog/eyemate/>



《連結子会社》

(株)タワービジョン(タワーメガネ)

〒340-0115

埼玉県幸手市中3-19-36 手島ビル2F

コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡、携帯電話、補聴器等の小売

店舗10：常盤平、野田七光台、我孫子、東金富里、JR佐倉、幸手、加須、東大宮、所沢東



(株)シードアイサービス

〒113-0033

東京都文京区本郷2-40-4 シード第4ビル4階



コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡等の小売
ケア用品等の卸売、提携クリニックの管理業務

店舗12：本郷、有楽町、御茶ノ水、元住吉、和光上尾、札幌、青森、弘前、仙台2、長岡

実瞳(上海)商貿有限公司

上海市廬湾区淮海中路918号久事復興大廈14F-2

コンタクトレンズ、眼鏡及び関連用品の販売(卸売)



SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD.

50A Tras Street #02-02

Singapore 078989

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)



50A#02-02 SEED CONTACT LENS ASIA PTE. LTD.

SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD.

114台北市内湖區文德路238號2樓

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)



本資料に関するお問合せ

株式会社シード 経営企画部

T E L 03-3813-1650

又はホームページお問合せフォーム

https://www.seedcontact.jp/seed/fm_ir/



当資料の見込みに関しては、現時点において入手可能な情報及び当社の計画・戦略に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢・業界動向等、様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。本資料の見通しや目標数値等に全面的に依存しての投資判断により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

<http://www.seed.co.jp>

